

東武鉄道における 高架化工事他の現状

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業
六実～逆井間複線化工事
清水公園～梅郷間連続立体交差事業
とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業

Vol.9

東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業については、9月23日(日)(予定)初列車から現在の上りホームを廃止し、下りホームを上り・下りホームとして、使用開始します。

東武アーバンパークライン清水公園～梅郷間連続立体交差事業では、本年3月の愛宕駅付近の線路切替工事以降、現在線の撤去工事を進めるとともに、他の区間では高架橋工事を進めています。

また、とうきょうスカイツリー駅付近連続立体交差事業については、仮留置線工事・支障物撤去工事ほかを進めています。

これらの連続立体交差事業は、それぞれ足立区や千葉県、墨田区が施行する都市計画事業であり、東武鉄道はこれに協力して工事を推進していきます。

さらに、東武アーバンパークライン六実～逆井間では2020年春の完成を目指して複線化工事を進めています。なお、本年秋には柏市のご支援を得て、高柳駅の橋上駅舎を使用開始する予定です。

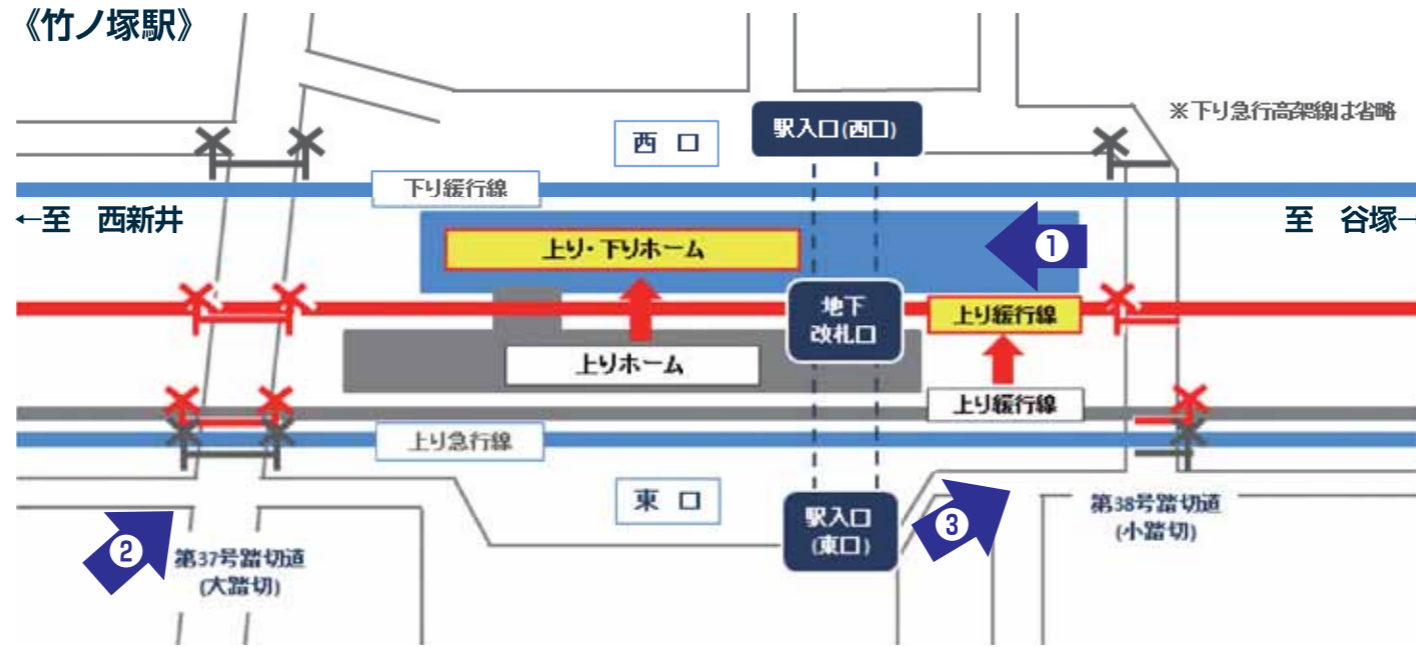
いずれの工事も、ご利用になるお客様、沿線にお住いの皆様には何かとご不便、ご迷惑をお掛けしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。



竹ノ塚駅付近連続立体交差事業



竹ノ塚駅では、上り緩行線の線路移設により
2018年9月23日(日)(予定)から**上りホームの位置**が変わります!

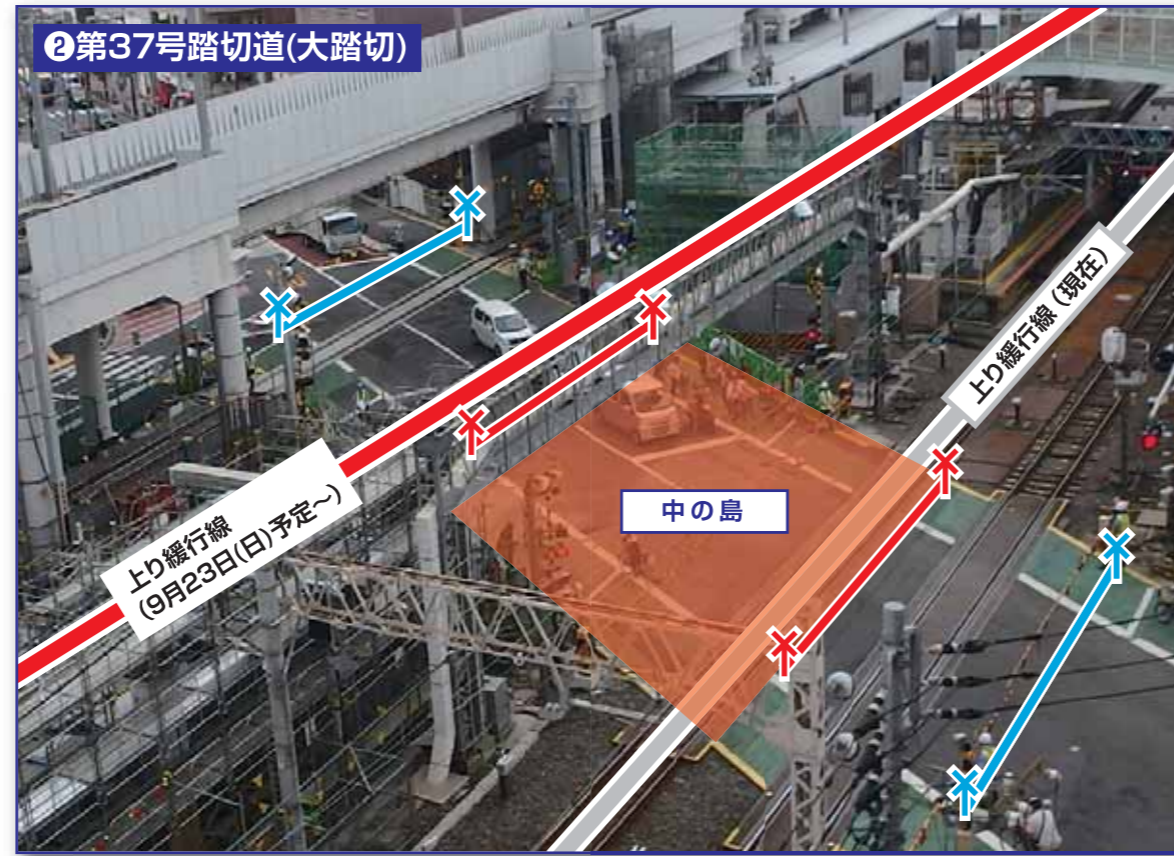


上り緩行線の移設に伴い、現在、第37号踏切道(大踏切)と第38号踏切道(小踏切)に設置されている踏切警報機と遮断機の位置を、上下緩行線用と上り急行線用に変更します。

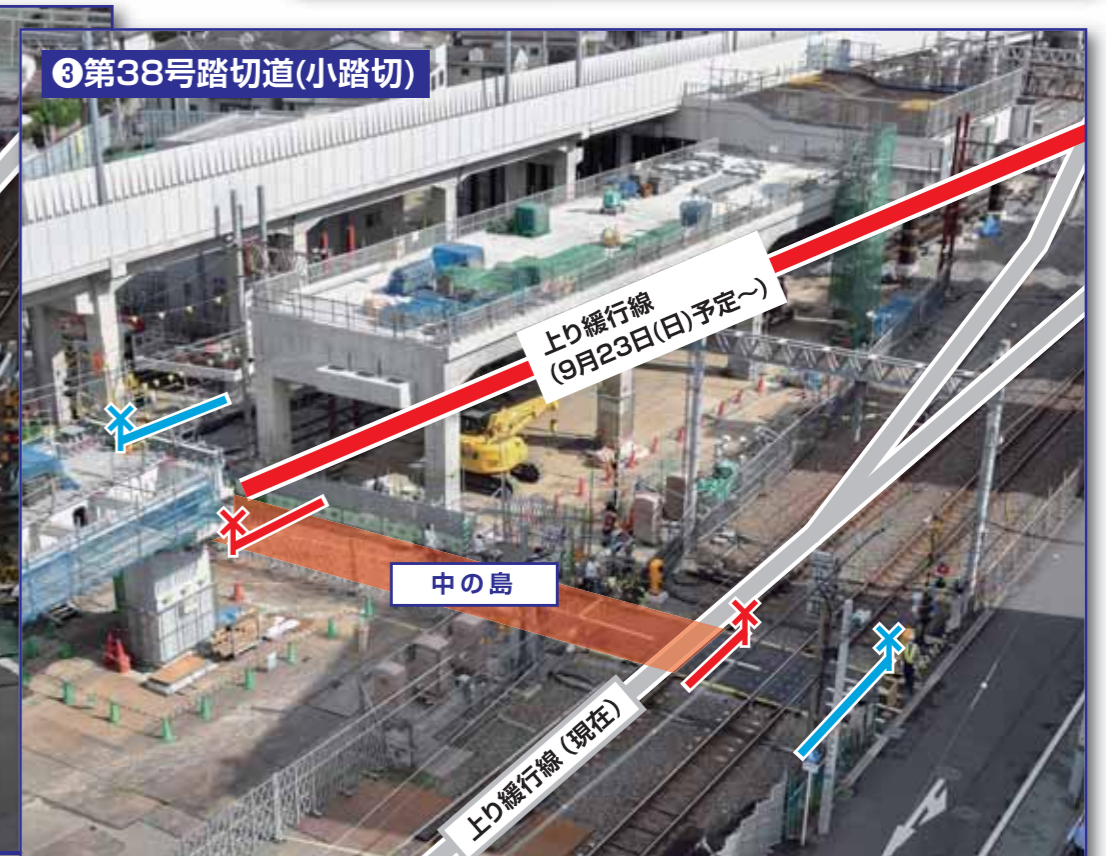
これまで通り、上下緩行線と上り急行線の遮断機の間に“中の島”がありますので、自動車にて通行する場合には、踏切の先にスペースがあることを確認してから踏切内に進入してください。また、警報が鳴り始めてからの踏切横断はしないようお願いいたします。

東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業では、現在、2020年秋の上り急行線高架化に向けて工事を進めています。

今回は、上り緩行線の線路を本年9月22日(土)(予定)終列車後に西側へ移設、現在の上りホームを廃止し、下りホームを上り・下りホームとして、翌23日(日)(予定)初列車から使用開始します。



※踏切警報機・遮断機は順次移設予定



※踏切警報機・遮断機は順次移設予定

